



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月7日

上場会社名 日本紙パルプ商事株式会社 上場取引所 東
コード番号 8032 URL <https://www.kamipa.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 社長執行役員(氏名) 渡辺 昭彦
問合せ先責任者(役職名) 執行役員管理本部本部長 (氏名) 藤井 賢一郎 (TEL) 03(3534)8522
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	144,739	7.1	2,428	△43.8	2,602	△45.2	1,166	△60.0
2025年3月期第1四半期	135,167	△0.5	4,321	△7.2	4,750	△5.9	2,916	2.7

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 305百万円(△93.6%) 2025年3月期第1四半期 4,741百万円(△3.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	9.46	9.44
2025年3月期第1四半期	23.67	23.62

当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	384,487	144,178	34.5
2025年3月期	392,234	145,565	34.2

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 132,524百万円 2025年3月期 133,994百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	125.00	—	12.50	—
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		14.00	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期第2四半期末の配当金額については、当該株式分割前の実際の配当金額を記載し、2025年3月期の年間配当金合計は「—」と記載しております。なお、株式分割の影響を考慮した場合の2025年3月期の年間配当金は1株当たり25円00銭となります。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	9.5	15,500	△2.0	8,500	12.3	69.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 - 社(社名) 、除外 - 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期1Q	150,215,510株	2025年3月期	150,215,510株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	27,025,297株	2025年3月期	27,025,297株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	123,190,213株	2025年3月期1Q	123,180,840株

※ 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上収益144,739百万円（前年同期比7.1%増）、営業利益2,428百万円（同43.8%減）、経常利益2,602百万円（同45.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,166百万円（同60.0%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（単位：百万円）

		売上収益			経常利益（セグメント利益）		
		2025年3月期 第1四半期 連結累計期間	2026年3月期 第1四半期 連結累計期間	増減率	2025年3月期 第1四半期 連結累計期間	2026年3月期 第1四半期 連結累計期間	増減率
報告セグメント	国内卸売	49,225	48,194	△2.1%	1,560	1,214	△22.2%
	海外卸売	65,767	77,783	18.3%	1,066	△270	—
	製紙加工	12,985	12,636	△2.7%	1,674	1,565	△6.5%
	環境原材料	6,149	5,090	△17.2%	687	297	△56.7%
	不動産賃貸	1,042	1,036	△0.6%	390	396	1.6%
計		135,167	144,739	7.1%	5,377	3,202	△40.5%
調整額		—	—		△627	△599	
合計		135,167	144,739	7.1%	4,750	2,602	△45.2%

「国内卸売」

紙は、デジタル化の進行などの構造的要因による需要の減少に加え、定期雑誌の発行部数の減少、またカタログ等の発行回数や部数の減少、判型縮小等の傾向が継続しており、販売数量は前年同期に比べて減少しました。板紙では、段ボール原紙は、飲料向けは堅調に推移したものの、自動車等工業製品向けの需要回復の遅れ等により販売数量は減少しました。一方、白板紙は医薬品・化粧品向け等が堅調、またアニメキャラクター等のトレーディングカード用途が好調を継続しており販売数量は増加し、板紙全体の販売数量は前年同期並みとなりました。

エレクトロニクス関連用途を中心とする機能材料製品については、需要の鈍化は見られたものの、新規の取り込みもあり販売は前年同期並みとなりました。

これらの結果、販売数量は前年同期並みとなり、売上収益は前年同期比2.1%減の48,194百万円となりました。

経常利益は、人件費や物流費の増加等により、前年同期比22.2%減の1,214百万円となりました。

「海外卸売」

当社グループの海外主要マーケットにおける紙・板紙の需要は、米国市場は底堅かったものの、英国、豪州では、デジタル化の進行などにより減少傾向が継続しました。本邦からの輸出も、中国をはじめアジア向けの紙及び板紙の販売が減少し、数量・金額ともに前年同期を下回りました。一方、前連結会計年度に豪州にて実施した補完的M&Aにより高付加価値品の販売が増加し、また前第4四半期に実施した戦略的M&Aによりドイツ及びフランスの子会社が連結の範囲に加わり、売上収益は前年同期比18.3%増の77,783百万円となりました。

一方、利益面においては、為替差損の計上や主要マーケットにおける需要が低調の中での価格競争激化に加え、新たに加わったドイツ子会社の事業環境回復に想定以上の時間を要していること等により、270百万円の経常損失（前年同期は1,066百万円の経常利益）となりました。

「製紙加工」

段ボール事業は販売数量・金額ともに前年同期を下回りました。また燃料、電力、及び副資材等の価格が依然として上昇し、労務費も増加したことにより製造費用が増加しました。再生家庭紙事業においても製造費用は増加したものの、販売数量・金額ともに前年同期を上回りました。

これらの結果、売上収益は前年同期比2.7%減の12,636百万円、経常利益は製造費用に加え運賃等の増加もあり、前年同期比6.5%減の1,565百万円となりました。

「環境原材料」

古紙事業は、国内、米国ともに紙・板紙需要の減少に伴う古紙の発生数量減少が継続し、また前連結会計年度に関東地区の3事業所の譲渡及び米国の事業拠点2カ所を閉鎖したことから販売は減少しました。

パルプについては、国内・海外向けともに市況軟化により販売は減少しました。木質バイオマス発電所向け燃料の販売は販売数量・単価ともに前年同期を下回り、粗利も大きく減少しました。総合リサイクル事業及び太陽光発電事業は前年同期並みとなりました。

これらの結果、売上収益は前年同期比17.2%減の5,090百万円、経常利益は前年同期比56.7%減の297百万円となりました。

「不動産賃貸」

一部テナントの退去もあり売上収益は前年同期比0.6%減の1,036百万円となりましたが、修繕費等の経費の減少により経常利益は前年同期比1.6%増の396百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、時価上昇等に伴い投資有価証券が増加した一方、預金や棚卸資産が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べて7,747百万円減の384,487百万円となりました。

総負債は、仕入債務が増加した一方、有利子負債や未払法人税等が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べて6,361百万円減の240,309百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上やその他有価証券評価差額金が増加したものの、為替換算調整勘定の減少や配当金の支払等により、前連結会計年度末に比べて1,387百万円減の144,178百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月14日に公表いたしました連結業績予想数値の修正はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,577	15,725
受取手形及び売掛金	140,640	139,223
棚卸資産	64,708	62,486
その他	10,612	9,914
貸倒引当金	△1,584	△1,619
流動資産合計	233,953	225,729
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	32,591	31,984
土地	34,224	35,286
その他（純額）	33,739	32,622
有形固定資産合計	100,554	99,892
無形固定資産		
のれん	6,641	6,452
その他	4,725	4,463
無形固定資産合計	11,365	10,915
投資その他の資産		
投資有価証券	37,017	38,613
退職給付に係る資産	204	205
その他	11,417	11,315
貸倒引当金	△2,346	△2,250
投資その他の資産合計	46,292	47,883
固定資産合計	158,211	158,691
繰延資産	70	67
資産合計	392,234	384,487

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	99,114	102,164
短期借入金	47,572	43,211
1年内返済予定の長期借入金	3,985	3,357
コマーシャル・ペーパー	15,500	14,500
未払法人税等	2,590	951
引当金	2,770	1,659
その他	20,519	20,466
流動負債合計	192,050	186,309
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	11,980	11,211
引当金	933	966
退職給付に係る負債	2,550	2,615
その他	19,156	19,209
固定負債合計	54,620	54,001
負債合計	246,670	240,309
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,649	16,649
資本剰余金	6,321	6,321
利益剰余金	103,583	103,181
自己株式	△11,653	△11,653
株主資本合計	114,900	114,498
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,186	11,311
繰延ヘッジ損益	3	△3
為替換算調整勘定	8,890	6,704
退職給付に係る調整累計額	15	15
その他の包括利益累計額合計	19,094	18,027
新株予約権	76	76
非支配株主持分	11,495	11,578
純資産合計	145,565	144,178
負債純資産合計	392,234	384,487

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上収益	135,167	144,739
売上原価	112,709	120,005
売上総利益	22,458	24,734
販売費及び一般管理費	18,137	22,306
営業利益	4,321	2,428
営業外収益		
受取利息	202	200
受取配当金	558	621
持分法による投資利益	84	99
その他	336	298
営業外収益合計	1,180	1,218
営業外費用		
支払利息	627	768
その他	124	276
営業外費用合計	751	1,044
経常利益	4,750	2,602
特別利益		
固定資産売却益	233	10
投資有価証券売却益	1	0
受取保険金	155	-
特別利益合計	389	10
特別損失		
固定資産処分損	68	16
関係会社株式評価損	-	11
その他	10	-
特別損失合計	78	27
税金等調整前四半期純利益	5,061	2,586
法人税、住民税及び事業税	1,402	885
法人税等調整額	332	272
法人税等合計	1,734	1,157
四半期純利益	3,328	1,429
非支配株主に帰属する四半期純利益	412	263
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,916	1,166

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	3,328	1,429
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△727	1,048
繰延ヘッジ損益	8	△5
為替換算調整勘定	2,040	△2,244
退職給付に係る調整額	△1	△1
持分法適用会社に対する持分相当額	93	77
その他の包括利益合計	1,413	△1,124
四半期包括利益	4,741	305
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,225	99
非支配株主に係る四半期包括利益	516	206

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント					合計 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	国内卸売 (百万円)	海外卸売 (百万円)	製紙加工 (百万円)	環境原材料 (百万円)	不動産賃貸 (百万円)			
売上収益								
顧客との契約から 生じる収益	49,225	65,767	12,985	6,149	—	134,125	—	134,125
その他の収益	—	—	—	—	1,042	1,042	—	1,042
外部顧客への 売上収益	49,225	65,767	12,985	6,149	1,042	135,167	—	135,167
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	2,274	72	775	1,535	24	4,681	△4,681	—
計	51,499	65,839	13,760	7,684	1,066	139,848	△4,681	135,167
セグメント利益 又は損失(△)	1,560	1,066	1,674	687	390	5,377	△627	4,750

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去△1,740百万円、各報告セグメントに配分していない全社部門の損益1,113百万円が含まれております。全社部門の損益は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益、営業外費用の純額であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント					合計 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	国内卸売 (百万円)	海外卸売 (百万円)	製紙加工 (百万円)	環境原材料 (百万円)	不動産賃貸 (百万円)			
売上収益								
顧客との契約から 生じる収益	48,194	77,783	12,636	5,090	—	143,702	—	143,702
その他の収益	—	—	—	—	1,036	1,036	—	1,036
外部顧客への 売上収益	48,194	77,783	12,636	5,090	1,036	144,739	—	144,739
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	2,325	181	1,223	1,583	23	5,335	△5,335	—
計	50,519	77,964	13,859	6,673	1,059	150,074	△5,335	144,739
セグメント利益 又は損失(△)	1,214	△270	1,565	297	396	3,202	△599	2,602

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去△1,152百万円、各報告セグメントに配分していない全社部門の損益553百万円が含まれております。全社部門の損益は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益、営業外費用の純額であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	2,127百万円	2,347百万円
のれんの償却額	265 〃	263 〃